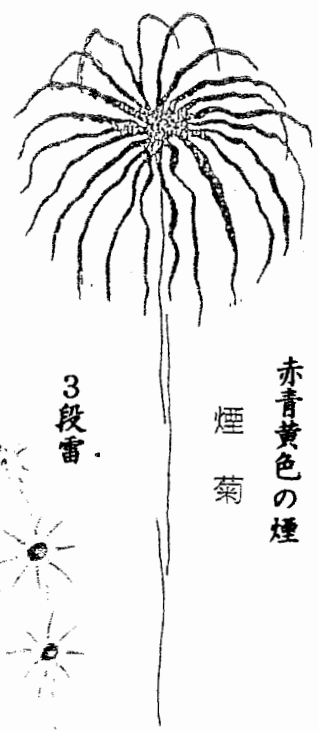


〔昼もの〕



赤青黄色の煙

煙菊

3段雷

単雷

雷 (五段)

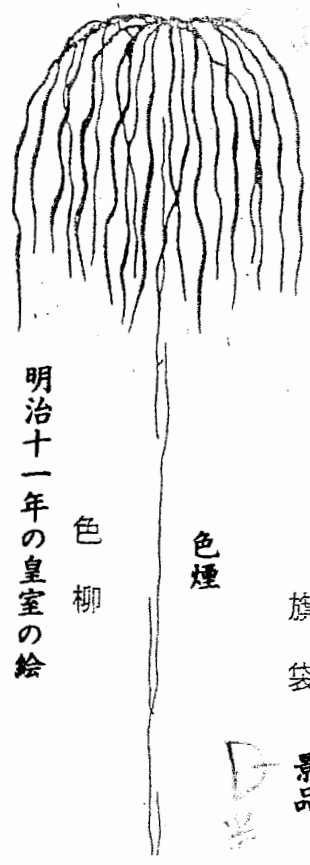
万雷



色煙

色柳

明治十一年の皇室の絵



〔夜もの〕

椰子 (チタン)

大柳



花火の見方

ドン／＼と開いて球状に四方に散る、日本独特の割物花火。

◇玉の揚がり 玉は大きさに応じた高さによります。例えば一尺玉は二百五十センチくらい、二尺玉だと四百五十センチから五百センチ。曲付(きよくつき)、曲導(きよくどう)、昇小花(のぼりこばな)などは親玉が開くまでの揚がる途中で開くようになっています。

◇玉の開き 玉が開いて星火で描かれる円を「盆」といいます。その形は丸く整然としており、星の間隔は均整のとれた配列でいっせいにそろって飛散し、抜け星や窓(星の間隔があいたりする)がないのが良いのです。

◇配色と変色 花火が開いたときの芯(しん)と菊の配色、色の光、そして変色等はその花火の生命です。配色がよく、変色はいっせいにそろって変化し、消える際も同時

吊り

蜂星 遊火星

キラ フラッシュ

ボカ物



芯菊とカキ



昇り曲道

菊

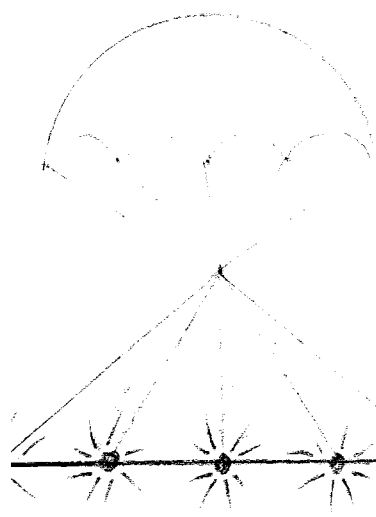
投げ込み



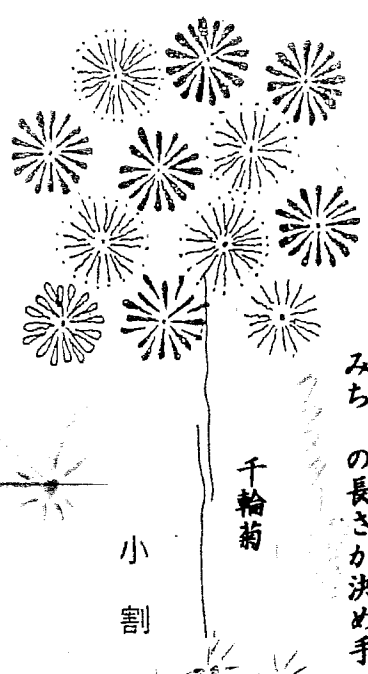
芯菊 (三重芯) 変色変化菊

ピッスリー 諏訪の花火 43,000発 北原 30発
 大王 小十谷の 4尺玉 3尺の10倍
 長さ 長さの白煙 3.5/7m 軽
 PL (1#)
 3尺 600m 上 600m 向
 3尺 330m 上 330m 向
 3尺 330m 上 330m 向

2008.11.27



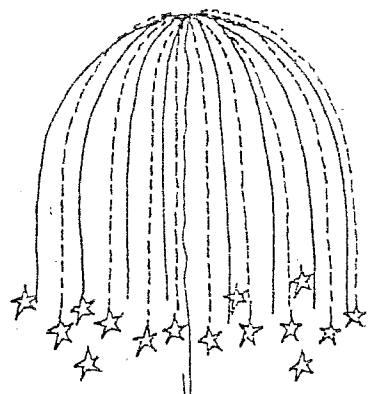
龍勢



小割

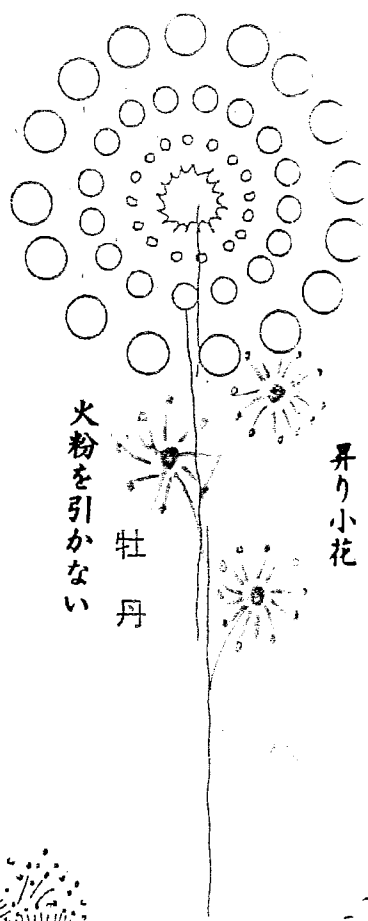
千輪菊

みちの長さが決め手



柳

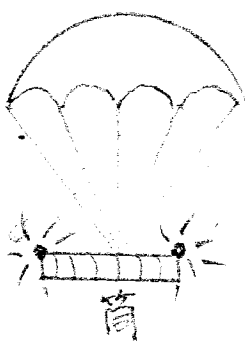
かむろ菊



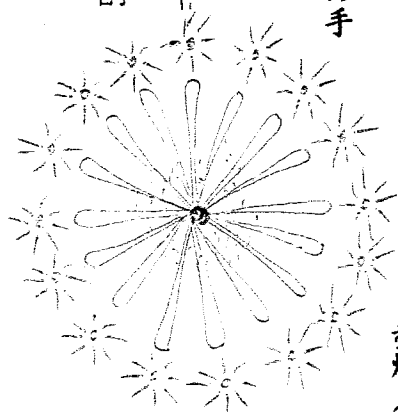
牡丹

火粉を引かない

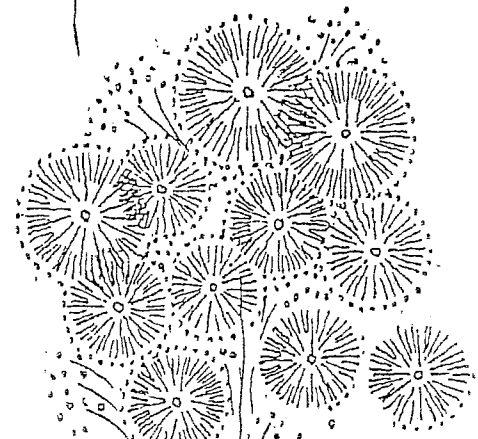
昇り小花



先割り

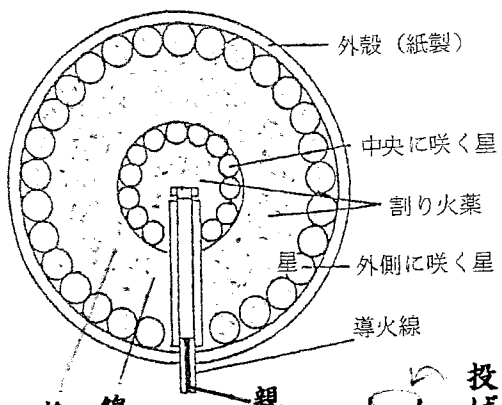


赤爆 (鶏冠石)



芯残光

日本の花火断面図
芯のある菊花火のしくみ



(爆薬)

大竹一本

虎の尾

スターマイン 忍び導火線

柱

投げ込み

黒色火薬

親みち

綿の実

檜の実

秩父では竹の先端の小枝

板の風切り

